

専攻科12月3日(水)

テーマは、「第2の地球はあるか」

講座が行われたこの日の13時22分4秒、打ち上げられた「はやぶさ2」が地球を飛び立った。講座会場である科学館は打ち上げ風景を放映するパブリックビューイングの会場。打ち上げのライブ映像を7階企画展示室の大型スクリーンで見ることができた。地球外で生物が棲むことできるか、轟音を残して宇宙へ旅立ったはやぶさはその調査も行うという。先ずはその成功を全員で喜んだ。

偶然にもH2Aロケットの発射日と講座が重なることになった。「はやぶさ2」が向かう惑星1999JU3は、火星と木星の間にある小惑星で、有機物と水分を豊富に含んでいるという。宇宙において液体の水分があり、生命の存在に適した環境にあるハビタブルゾーン(生命居住可能領域)にある惑星に「はやぶさ2」は向かったのだ。奇しくも今日の講座のテーマが“第2の地球はあるか?” タイミングの良いお目出度い講義となった。

午前の講義は、前回の復習で、インフレーション、ビッグバン、宇宙誕生について。打ち上げの余韻冷めやらぬ中で行われた午後からの講義は、銀河系にある文明の数がテーマ。

第14回講座 「宇宙入門2」

講師 高梨直紘(東京大学工学部マネジメント・プログラム室特任准教授)

日時 平成26年12月3日(水) 10:00~15:00

場所 千葉市科学館



高梨 直紘講師



講義風景



宇宙は有限か、無限か？



宇宙が無限ならば、夜空は無限に明るくなる (オルバースのパラドクス)

